

めざします。企業の繁栄と社会への貢献

"Hojin"

ほじん

春

2021

No.712

私の経営哲学—第28回

日本橋法人会 株式会社 千疋屋総本店

大島 博

特集 中小企業のIT化、そのメリットと課題

老舗の肖像

有限会社 丁子屋

株式会社 トンボ飲料



公益財団法人 全国法人会総連合



YELL エール

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し 地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である



ようこそ！ 「グルメと景色と 人情の新潟へ」

一般社団法人新潟県法人会連合会会長 永塚 重松 *Eizuka Jumatsu*

第 15回法人会全国女性フォーラム新潟大会が、新型コロナウイルス感染症の影響で時期を変え、令和3年11月16日に『新しい形、新潟から。～新時代 令和に羽ばたく女性の力～』をキャッチフレーズに、新潟市の朱鷺メッセで開催されます。ソーシャルディスタンスを確保するため、参加者の座席を指定制にするなど、新しい形で、万全の対策を講じて皆さまをお迎えしたいと考えております。

本州中央部の日本海側に位置し、稲作に適した地形と気候に恵まれた新潟県。かつては佐渡金山や北前船により、日本一の人口を有する経済の重要拠点として栄えました。当時の建造物は、今も県内各地で目にすることができます。

本州最大の島、金山で有名な「佐渡」では、400羽を超える野生のトキが舞っています。また南から上越・中越・下越と呼ばれる三地域は、富山・長野・群馬・福島・山形と県境を

接し、古くから交流の歴史があります。

「上越」は、高田城址公園の夜桜と蓮の花が大変きれいです。「中越」の越後三大花火には、「川の長岡」の迫力の演出、「山の片貝」の世界最大の四尺玉、「海の柏崎」の海面に花火が浮かぶ幻想的な光景と、異なる魅力があります。そして「下越」では、変化に富んだ海岸線からの美しい夕日を眺める時間が楽しめます。

そのほかにも、四季それぞれの良さを十分に堪能できる新潟は、東京から上越新幹線で約2時間、美味しいお米と美味しい地酒が数多くある県として、皆さまに認知していただいているのではないのでしょうか。

今年の秋には、新米のご飯とお好みの地酒をぜひご賞味いただきたく、女性部会員の皆さまのご来県を心よりお待ち申し上げます。

私の経営哲学

MY MANAGEMENT PHILOSOPHY

第28回

Hiroshi
Oshima



暖簾は磨き、 輝かせて次へつなぐ

大島 博

株式会社 千疋屋総本店
代表取締役社長

President

五街道の起点、日本橋に本店を構える千疋屋総本店。創業は天保5年(1834)。「水くわし安うり処」と看板を掲げ、武蔵国の千疋村(現埼玉県越谷市)から舟で運んだ農産物を江戸の人たちに売り始めたのが始まりだ。それから187年が過ぎ、店頭に並ぶのは1個数万円も

するメロンや1個数千円のリンゴなど、超一流の果物ばかり。それぞれの時代の中で、歴代当主たちが改革を行い、確固たる地位を築き上げてきた千疋屋。そして今、コロナ禍でその暖簾を守る6代目の大島博氏が掲げる経営哲学とは。

Q 果物専門店として、世界でも類をみない歴史をお持ちですが、会社の強さは何だとお考えですか？

A 千疋屋は今年で創業187年になります。千疋屋のフルーツは「千疋屋のフルーツ」だっただけでなく、歴代当主たちが信頼に込めようとして、歴代当主たちが培ってきた「ブランド力」が一番の強みです。店舗で扱うフルーツは、市場で仕入れています。過去には世田谷の自社農園で品種改良を行ったり、提携農家から直接仕入れたこともありましたが、でも、気候変動が激しい近年、同じクオリティのものが毎年収穫できるとは限らないし、遠方からの空輸も容易になりませんでした。今は日本で最高のフルーツが集まる大田市場で、一番いいものだけを厳選して仕入れています。

Q 会社として大切にされていることは何ですか？そして社員の方にはどのように伝えていきますか？

A 「一客、二店、三己」という三代目当主が遺した店是があります。やはり一番はおお客様です。常にお客様のニーズを捉え、お客様に満足していただく。そのために先取りの気質で革新と進化を繰り返してきました。こうした歴史や理念は、ブランドブックを教科書に入社後すぐに研修を行います。現場に出てみないと分からないことも多いので、長年勤めている社員に

も繰り返し理解をしてもらっています。こういったブランド経営を明確に位置づけたのは私の代からです。

Q ブランドディングに力を入れたきっかけは何でしたか？

A 私が入社したとき社長だった父は高度成長期にダイナミックに支店網の拡充を成功させ、結果として法人需要がメインとなっていたのですが、私には少し違和感がありました。そこで、アンケートを取って見たところ、「フルーツが高くて手が届かない」「名前を知っているが店に行かなかった」「私」といった意見がほとんどでした。私

は明らかに時代と乖離していることに危機感を抱き、ちよつと手を伸ばせば届くものに、とコアバリューを「ひとつ上の豊かさ」に据えてブランドディングをし直しました。ロゴから始まり、サービスの仕方など、「ブランド・リヴァイタル・プロジェクト」と銘打ち、社内体制も含め全てを変えていきました。

ただ、フルーツの値段はなかなか変えられないので、手軽に千疋屋の味を知ってもらうため、数百円で手の届く生ケーキやゼリーなどを充実させていったんです。また、「東京のお土産」という側面を強くするために駅や空港などのターミナルに重点的に展開し、焼き菓子など日持ちするものだけでなく、生ケーキもおくようにしました。地方の方にも知ってもらうために、地方の催事などにも積極的に出店し、こうした若年層や地方への訴求が成功して、売り上げを5倍にまで伸ばすことができました。

Q 京橋千疋屋と銀座千疋屋もありますが、3つのブランドで展開されるメリットは何ですか？

A 昔は幼い頃から住み込みで働いた従業員が優秀な番頭さんになると、「後は自分たちでやりなさい」と会社が資金を用意して、そこに弊社の娘が嫁いでいく「暖簾分け」というスタイルがありました。以前はこうした店

が8店舗ありましたが、関東大震災や東京大空襲で焼失して、今残っているのは京橋と銀座だけです。資本関係は一切なく、独立した経営を行い、扱っている商品も違います。ケーキも工場が別々で、フルーツサンドやパフェに使用する生クリームの配合も異なります。そんな味の違いを楽しまれる千疋屋マニアのお客様もいらっしゃって、フルーツサンドはこのお店、フルーツパーラーだったら本店、というように回ってくださっています。

もちろん、千疋屋のブランドとクオリティを維持していくための取り組みがあります。3社の各部門で構成される「千疋屋3社交流会」という部会で、互いの商品を試食したり、批評したりして、いい意味で刺激を与え合い、切磋琢磨し、ブラッシュアップしています。それと、私どものような専門的な業界はライバル会社がないので、クオリティを磨き、さらに進化させるためにも、3社で存在し続けることが戦略としても必要なんです。

Q 六代目としての使命感はプレッシャーではないですか？

A 時代の変化に合わせ、お客様満足度100%を目指すことが営業のテーマですが、時代のニーズを先取りした革新を歴代当主たちは皆やってきました。ダイナミックな改革を行ってきたからこそ、千疋屋の今があります。



千疋屋の代名詞ともいえるマスクメロン。一茎一果の栽培方法で育てられた



本店2階のフルーツパーラー。パフェやフルーツサンドが人気だ

埼玉の千疋村で道場経営に行き詰まった創業者は、江戸で果物や野菜の露天商を始め、二代目は料亭などへ販路を拡大し高級果実店の地位を確立しました。三代目は近代化を果たしフルーツパーラーの前身である果物食堂を始め、関東大震災や戦争という激動期に暖簾を守った四代目は品種改良にも心血を注ぎ、五代目は支店網拡充に注力し、千疋屋の知名度と地位を堅固なものにしました。

一代平均30年ですから、これまでは30年を一スパンとして一つの方向性で進めてきましたが、今は10年単位で考

えていかなくは時代を追いつけません。私は40歳で社長になり、その後、第一次ブランディングを組み立て、今、第三次ブランディングを計画していた矢先にコロナになりました。

Q コロナの影響は深刻ですか？対策はどのようにされていますか？

A 小売りはそれほど落ち込んでいませんが、飲食部門が大変です。ね。コロナをやってみたい、お弁当を売ってみたいしています。長い歴史の中には私たちではどうしようもない厳しいことがあって、今回のコロナもそうですが、江戸時代には火事、明治維新。そして戦争もそうですね。平成以降はバブル崩壊やリーマンショックがありました。コロナの方が大変です。ただ、歴代当主たちはみな、そういったことに立ち向かい、逆境をはねのけていきました。このコロナ禍も乗り越えるため、努力は続けていくしかないですね。

Q 経営に大切なことは何だとお考えですか？

A 時代の変化が激しい今、やはりSDGsの精神、持続可能な経営が大切だと感じています。SDGsについては、平成7年に東京青年会議所で理事長をやらせていただいたときのテーマが地球環境問題でした。当時、どんどん物を消費する経済にひた

すら走っている時代でしたから、環境問題といっても今のSDGsとは若干捉え方も異なりますが、今の私にとっては一番重要なテーマです。包装紙の簡素化やプラスチック製品の廃止など物質的なことはもちろんですが、人材や会社の経営方針など、もっと広い意味においてSDGsを捉える必要があると思っています。

「道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である」という二宮尊徳の言葉があります。正しい道理の富でなければ、その富は完全に永続することはできないと言いますが、まさにそういったことが大事なのだと感じています。先人たちも同じように考えてやってきたからこそ、今も継続できていると思うんです。

そして、父がよく言っていた「次の代に渡すときは暖簾を磨いて渡さない」という言葉の意味を考えるようになりました。良くない時に渡すのではなく、ベストな状態で渡す、ということ。三代目から襲名している『代次郎』という名前にも「次の代につなぐ」という意味がこめられていると思うんです。当該、当年度のことも大事ですが、次の代や先のことも考えた店づくりをしながら、と。そして、この先訪れる未来がよりグローバルになればなるほど、持続可能がより大切なテーマだと感じています。

COMPANY PROFILE

株式会社 千疋屋総本店

創業	1834年
代表取締役社長	大島 博
所在地	東京都中央区日本橋室町2-4-1 浮世小路千疋屋ビル
資本金	3,500万円
業種	果物の輸入・販売、フルーツパーラー・レストランの運営
事業所	イノベーションセンター
店舗	日本橋本店他、首都圏に14店舗
関連会社	株式会社デーメテール千疋屋



代表取締役社長
大島 博

1957年3月東京都中央区生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後は留学と輸入代行業社を経て85年入社。小学生の時には皮を剥いた林檎の銘柄を当てられた。趣味は高校時代に始めたバンド活動で、ボーカルを担当。

1 旬の味を活かしたフルーツが主役のスイーツは、手軽に千疋屋の味を知ってもらおうと開発された
2 本社に掲げられている店是は、3代目大島代次郎が揮毫したもの 3 1923年の関東大震災での焼失後、1日も早く再建しようとバラックの店舗で営業を再開した千疋屋総本店

<https://www.sembikiya.co.jp/>

真岡 一 栃木

善意のフードバンク事業

真岡法人会芳賀支部女性部では、社会貢献活動の一環として「フードバンク事業」を実施した。8月21日～10月31日、商工会館に回収BOXを設置して女性部員と親会にも呼びかけ、多くの缶詰やレトルト・インスタント食品、お菓子などが持ち寄せられた。集まったたくさんのお食糧は、大林女性部長が芳賀町社会福祉協議会を訪れ寄贈。様々な活動の中で利用いただく予定となっている。



横須賀 一 神奈川

飾り旗を三病院に寄贈

横須賀法人会青年部会は、手作りの飾り旗を横須賀市立うわまち病院、横須賀市立市民病院、横須賀共済病院の3病院に寄贈した。これは、社会貢献活動としてコロナ禍の医療従事者にエールを送ろうと、児童養護施設「しらかば子ども家」の児童たちが大漁旗のアマビエに一生懸命色を付けメッセージも添えたもの。色とりどりの旗は各病院に掲示され、医療従事者のみならず、患



者さんにも「元気が出た」「頑張れる」と大好評で、子どもたちの感謝の気持ちが形となって多くの方に届いている。

甲府 一 山梨

オンライン税金教室と
県議会での意見発表会

甲府法人会青年部会は8月15日にZOOMを利用し「親子で学ぶ税金教室」を開催、23組の親子が参加した。当初は家族で公共施設を見学し、税の役割と大切さにふれる企画だったが、コロナ禍で実施は困難と判断、オンラインに切り替えての実施となった。

まず青年部会員が甲府法人会館から、普段小学校で行っている「税金教室」を実演後、県の担当者が森林環境税とその取り組みを紹介した。その後、けんたとヴァンフォーレ甲府のマスケット・ヴァン君が山梨県議会議事堂や県立図書館、県警察本部を見学する映像を視聴してもらった。納めている税金が、どこでどのように使われているのか分かりやすく紹介でき、児童たちは興味深く視聴し、活発な質疑も行われた。そして児童から「税の使いみち」



に関する意見を募り、5名を選出。10月に県議会議事堂で税の用途を発表する機会が設けられた。

当日は山梨県の長崎知事、山田県議会議長も出席。児童たちは新型コロナウイルスに関することや教育関連などについて発表し、知事や議長から質問されると緊張しながらもしっかりと自分の言葉で受け答えした。税に対する意識の高さや児童ならではの着眼点に、大人たちも大変感心していた。普段立ち入ることのできない議場での発表は、児童には貴重な体験となり、当会としても大変有意義な事業となった。

鳥取一鳥取

コロナに負けるな！ 「キッズカフェ」開催！！

鳥取法人会青年部会は1月23日、福部未来学園で6年生18名と「キッズカフェ」を開催した。実践を通して社会で活きる租税や、働くことの大切さ大変さを学んでもらうこの活動は本年度で13回目。これまでは保護者や地域の方々に店内で食べてもらうという状況だったが、今回はコロナ禍を中心に学園や児童の思いも踏まえ、



どうすれば開催できるかを協議。入場前の検温や入場制限、手洗い、消毒の徹底、マスクの着用など十分な安全対策を講じた上、テイクアウト方式で開催することとなった。

開店の11時30分、家族が来場すると、児童たちは緊張しながらも元気に明るく一組ずつ迎え入れ、その後、受付・レジ・厨房・メニュー紹介・ランナー・引渡し等に分かれて、それぞれの役割をしつかりと果たしていた。お客である家族は商品を受け取るまでの間、わが子の頑張る姿を温かい眼差しで見守り、出口付近での児童との記念撮影では笑顔でポーズング。また日頃の感謝としてサプライズでプレゼントされた手作りコースターもとても喜ばれた。

カフェは前半・後半の2部構成で、児童はそれぞれ複数の仕事を体験。13時の終了まであっという間で、閉店後に行われたチラシデザイナーの投票結果発表、売り上げの発表等では大きな歓声が上がっていた。

事前授業を重ね、地域の食材を使ったメニューを考えたり、接客を練習したり、児童たちはこの日に備えて多くのことを学んできた。そして体験だけで終わりではなく、売り上げから経費を引いた利益と、租税を考える授業も後日行われた。

岡山東一岡山

井笠法人会と交流会

令和2年、新型コロナウイルスで延期された岡山県法人会女性セミナー井笠大会の主管である井笠法人会と交流会が企画された。秋晴れの11月10日、検温、消毒、ソーシャルディスタンス等に十分注意し、バスで出発。参加した女性部会員16名はまず、やかげ郷土美術館の「こびとづかん」特別展でシュールな世界に触れ、水見槽のある最上階で矢掛の町の眺望を楽しんだ。



その後、笠岡グランドホテルで昼食をとりながら井笠法人会女性部会との交流会を実施。女性セミナーの開催は未定だが、いつでも開催できる準備はできているという熱い思いや苦労話、また租税教室など日頃の活動について情報交換を行った。

コロナ禍にもかかわらず、快く受けてくださった井笠法人会に感謝し、次年度に女性セミナーで再会できることを祈って散会。今回の出会いを今後に活かしたいと思っている。

交流会の後は、竹喬美術館で優美な日本画をゆつたりと堪能し、笠岡ベイファームで買い物をして帰路へ、近場での充実した研修旅行となった。

福山一広島

「税に関する絵はがき コンクール」20周年記念

全国の女性部会で初めて実施した「税に関する絵はがきコンクール」から、20周年の節目を迎えた令和2年度。新型コロナウイルス感染症対策のため長期間の小学校校体校等もあり、作品応募にも影響が出るのではないかと心配したが、管内の全小学校からは昨年を上回る3633枚の



応募があった。これは、この事業が地域に定着し、地域の社会貢献に大きく寄与していることの表れである。

作品は厳正な審査により個人・団体賞約200点が選出され、天満屋ハッピータウンポートプラザ店で「税に関する絵はがき展」を開催。全応募作品、入賞作品を展示し、多くの方に見ていただいた。また記念表彰式では、「女性部会の皆様が長年にわたり地道な努力を重ね、このコンクールを手塩にかけ大きく育てた結果だと思う。後に続く者として先輩方を見習い、今後も情熱を持ってこの活動を続け、30周年、40周年に



「繋げていきたい」と前原女性部会長が挨拶した。

福岡県連

災害義援金を贈呈

12月18日、福岡県法人会連合会では、令和2年7月の前線に伴う大雨により被災した県下一般市民の方々に対する支援として、福岡県下の18法人会から集めた義援金約248万円を、日本赤十字社福岡県支部へ贈呈した。

県連の園田副会長から目録を受け

取った松本事務局長は、「豪雨により被災された方々への支援に、大切にに使わせていただきたい」と感謝の意を述べられた。

中津一大分

「令和2年年末調整説明」ラジオ講座開講!!

中津法人会と宇佐高田法人会は、地元FMラジオ局NOAS FMで11月17日、『年末調整説明会ラジオ講座』を共同配信した。税を考える週間にあわせた「新しい生活様式にそった研修会」として実施したもので、「そもそも年末調整は何のために、どんなことをするのか？」から「令和2年の税の改正点」まで盛りだくさんの内容。税のプロである税務署職員とともに1時間たっぷり講義した。同局での事前告知やチラシ配布の周知でたくさんの方の視聴があり、ラジオなので気軽に聞けたとして、日頃、忙しくて研修会にはなかなか足を運べない事業所の方などから好評をいただいた。

現在もYouTubeで配信中でNOAS FMのHP、またはジモツシューWebのHPからアクセス可能。中津法人会、宇佐高田法人会



リレーニュースは、全法連HPでもご覧いただけます。地域の活動を、是非ご投稿ください!



のHPにもリンクを張っており、視聴の際は、国税庁HP掲載の「令和2年年末調整のしかた」を手元に用意すると更にわかりやすく、お勧めである。

～スムーズなITの導入について～

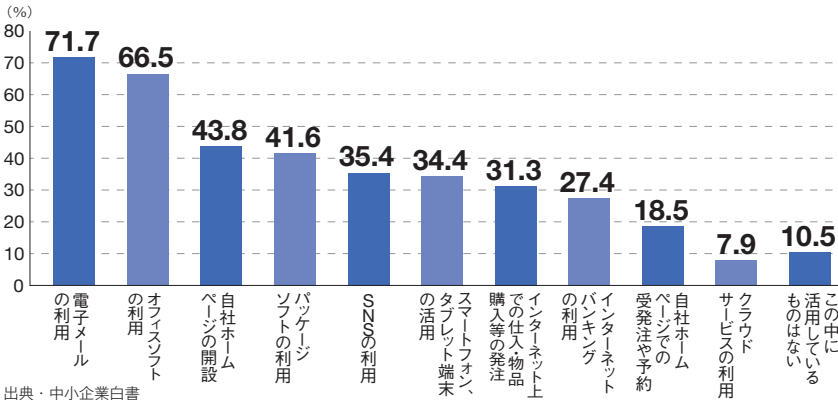
中小企業のIT化、そのメリットと課題

テクノロジーやネットワーク技術の発展で、さまざまな業務がIT化されている今日。しかし、無計画にITを導入すると、いくつかの課題に直面する。コンサルタントとして中小企業のIT化を支援する筆者が、メリットと課題を整理し、スムーズにIT化を進めるための方法についてわかりやすく解説する。

業務をIT化するメリット

2000年頃から「IT化」という言葉を頻繁に耳にするようになったが、いまだに「中小企業はIT化が遅れている」とも言われており、事実、中小企業の6割弱がIT化を進められずにいる（電子メールやオフィスソフトを除く）。

■ ITツール・サービスの利用状況 (n=4,587)



出典・中小企業白書

新型コロナウイルス感染症を契機として「テレワーク」が広まった影響もあり、IT導入の重要性を再認識した方も多いのではないだろうか。しかしながら、「ITを導入する」ことのメリットについて正しく理解している人は多くない。まずは業務をIT化することのメリットを紹介する。

① 利便性や生産性の向上

「IT導入イコール生産性の向上」という考えを持っている人は多いのではないだろうか。実際、ITを導入することで一番恩恵を受けられるのがこの部分だ。

現代では、さまざまな業務に対応したシステムやツールが開発されている。それらを取り入れることによって業務の効率化や自動化を図ることが可能である。一例として、顧客管理のためのCRM（顧客関係管理システム）や、営業管理のためのSFA（営業支援システム）が挙げられる。

生産性の向上のみならず、「ミスを防ぐ」という観点でもITの導入は効果がある。これまで人手で行っていた作業をシステムによって半自動化することで、人手の作業に付きまとうミスを減らすことができる。ミスの程度にもよるが、場合によっ

ては大きな損害を出してしまう可能性がある。そのようなリスクを排除することができれば、社員もミスに対する注意から解放され、作業に集中することができるだろう。

つまり、従来はアナログな手法で行っていたことをデジタル化することで、時間の短縮やミスの防止、コストの削減などに繋げることが可能となるのだ。

② 業務の属人化を防ぐ

業務の属人化は多くの企業の悩みの種だ。属人化とは、例えば「○○の業務はAさんにしかできない」という状況を指す。

本来、会社はその性質上、どの社員が抜けても業務を継続させる必要がある。しかしながら、業務の属人化を見逃すことにより、その業務に詳しい社員がいなくなった途端に業務が立ち行かなくなるリスクが発生する。このような属人化の根底には、個人の力量や経験年数という部分も大きく関係しているが、ITを導入することで作業の均一化を図れるようになり、業務の属人化を防ぐことが可能となる。

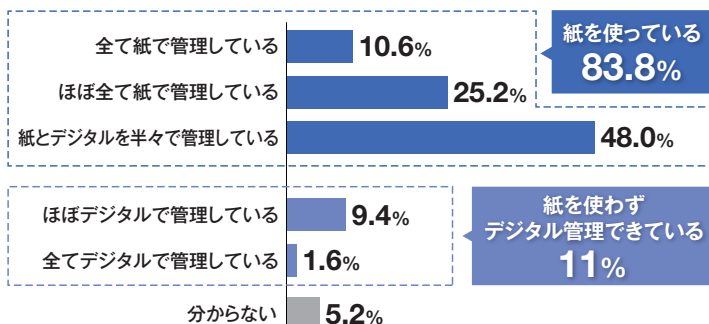
その理由として、システムは利用手順さえ分かれば、誰が作業をしていても程度同じ結果になることが挙げられる。社員の力量や経験

年数に依存せずに業務を回していく仕組みを作る。これも事業を安定的に継続させるためには重要だ。

③ BCP（事業継続計画）対策

BCPとは、自然災害やテロ、感染症のような緊急事態に見舞われた場合でも、企業運営を滞らせないための行動指針だ。緊急事態はいつ発生するか誰にもわからないため、事前に対策を検討しておく必要がある。日本は地震や水害などの自然災害が多いが、ITを導入することでBCPの観点でも恩恵を受けられる。

■ あなたの会社では契約書や企画書などの書類データをどのように管理していますか？(n=500)



出典：「社内データの備えと管理」調査結果（アドビ）

例えば、ITを導入していないアナログな企業であれば、社内の情報を紙媒体で保管しているのではないだろうか。実際、約84%の企業が社内の書類データを紙媒体で管理しているというデータもある。しかし、紙媒体で管理している重要な情報は、洪水や津波、火災などで失われてしまう恐れがある。

一方、ITを導入してシステムにより情報を管理すれば、そういったリスクを下げられる。一般的に社内の情報はサーバに保管されているが、徹底的にBCP対策をしている企業であれば、遠隔地にバックアップ用のサーバも用意する。これにより、自社が所在する地域で大規模な災害が発生したとしても、重要な情報はバックアップとして遠隔地にも存在しているため、失われることはない。サーバ等の設備が不要で初期導入コストが低いなどの利点があるクラウドサービスの活用も、候補として挙げられるだろう。

緊急事態においては、事業を継続させることも重要だが、それよりも従業員の命の方が大事だ。重要情報をデジタル管理することで、災害発生時にもデータ管理に気を取られず、社員の安全確認に集中することができるといえる。

冒頭にも述べたように、新型コロナ

ナウイルス感染症対策としてテレワークが推奨されているが、今後このような感染症が発生する可能性もある。そうなった場合に後手後手にならないよう、事前にITを導入することでスムーズにテレワークに移行できるようにもなるだろう。

④ 情報共有が容易

業務をIT化することで、社内での情報共有が容易となる。これまでは紙媒体や電話を使って共有していた情報をデジタル管理することで、インターネット環境があればどこからでも情報へのアクセスが可能だ。また、社内ナレッジベースを構築することで、情報共有を円滑に進めることもできる。ナレッジベースとは、業務の知見を一か所に集めたデータベースのことだ。システムの操作方法や業務知識などをナレッジベースに蓄積し、「分からないことがあったら、まずはナレッジベースを検索する」というルールを設ければ、新入社員教育にかかるコストや時間の削減にもつながる。

また、自分の業務をデータ化することは、引き継ぎはもちろん、取り組んでいる業務に関する理解を深めることにも繋がる。あわせて、前述した業務の属人化を防ぐ効果も見込めるだろう。

⑤ データの一元管理

IT化を行えば、データを一元的に管理することが可能となる。「一元的に管理」というのは、顧客データや売上データ、商品データなどを同じデータベースで管理し、それぞれのデータが自動的に紐付けられるという状態だ。

それにより、どのような恩恵が受けられるのだろうか。一つ目は、データの変更管理が容易になり、保守性が向上するということだ。一元管理をしていれば、データ修正時には一か所にだけ修正を加えれば済む。一元管理をしていないと、データを保持しているシステム全てに対して個別に修正処理を加えなければならず、ミスが発生する可能性も出てくる。二つ目は、一見関係なさそうなデータ間の繋がりを見つけやすくなり、販促や企画に役立てることが可能となる点だ。

ただし、顧客データは顧客管理システム、商品データは商品管理システムというように、業務によってシステムが分けられている場合、互換性の問題からデータの一元管理が得意な場合がある。データの一元管理も目的とする場合、システム導入前に、システム（データ）の互換性を調べておく必要があるだろう。

業務をIT化する際の課題

① ITやセキュリティに対する理解

IT化を行うためにはシステムの導入が必須となるが、ITに対する理解が浅い場合などには、導入されたシステムを使いこなせないケースが考えられる。システムを使いこなせないだけならまだしも、セキュリティに対する意識が薄い場合、システムへの不正侵入のリスクも発生する。システムやネットワークをインターネットに繋げることは利便性を高める反面、リスクも上昇する。適切な対策を行っていない場合、攻撃者の侵入を許し、思わぬ被害を被ってしまう恐れもある。

② 「費用対効果」の意識

費用対効果の意識が薄い場合も、IT化に支障をきたす。この場合は「システムを導入することにより、どれくらいのコスト削減や時間短縮ができるのか」ということで、システムを有効活用することができれば費用対効果は当然高くなる。システムに限らず、ビジネス上の投資を行う際には費用対効果の考え方が欠かれない。「何のためシステム投資を行うのか？それは業務を効率化し

たり、生産性を向上させたりして、最終的に売上や利益を増大させるためだ」という意識が薄いまま投資を行うと、投じた費用が水の泡となってしまう恐れがある。IT化を行う際も、本来の目的を見失うことなく、本質に沿って行うことが重要だ。

③ 「IT化」という言葉の独り歩き

社内で「IT化」という言葉が独り歩きしてしまうと、適切なIT化を行うのは難しい。ITというのは万能なツールではなく、あくまでも「問題解決のためのひとつの手段」である。そのため、IT化したからといって全ての問題が解決するわけではなく、必ず成果が見込めるものでもないだけに、慎重な製品選びや入念なシミュレーションが必要となる。そういった予習を行わずに、思い付きや思い込みでIT化を行った場合、現場の混乱を招き、システムの正常な運用に支障をきたしてしまいう恐れがある。

スムーズにITするには

① どの業務をIT化するのか

スムーズかつ適切にIT化をするには、まず「どの業務をIT化するか」を明確にしておく必要がある。

「IT化」という言葉には少々抽象的な面があり、「我が社はIT化を行う」と声高に宣言しても、具体的に何をどうするのか見えにくい。それに対し、どの業務をIT化するのかが明確であれば、事前にやるべきことが固まりやすくなる。

どの業務をIT化するかの判断に悩む場合は、まずは「業務の見える化」を行うのがいいだろう。部署ごと社員ごとに、どの作業にどれくらいの時間が掛かっているのかなど、業務の見える化を進めていけばIT化を行う適切な業務が見えてくるはずだ。IT化をする業務が明確になることで、どのシステムを選ぶべきか、そしてどのような特徴を持った製品を選ぶべきかが明確になるため、スムーズなIT化に繋がるだろう。

② ITやセキュリティへの知識

スムーズなIT化のためには、ITやセキュリティへの知識を深めることが効果的だ。IT分野は非常に専門的なため網羅することはできないが、基礎的な部分を押さえる程度でも異なる結果を得られるだろう。

例えば、「どのシステムがどのような役割を果たすか」や「外部からの主な侵入経路にはどのようなものがあるか」などが挙げられる。これらをざっと知っておくだけで、完璧とは言わないまでも、見当違いなシステム選びやセキュリティ対策を防ぐ効果が見込める。

また、後述の専門家とのやり取りにおいても、話がスムーズに進むだろう。

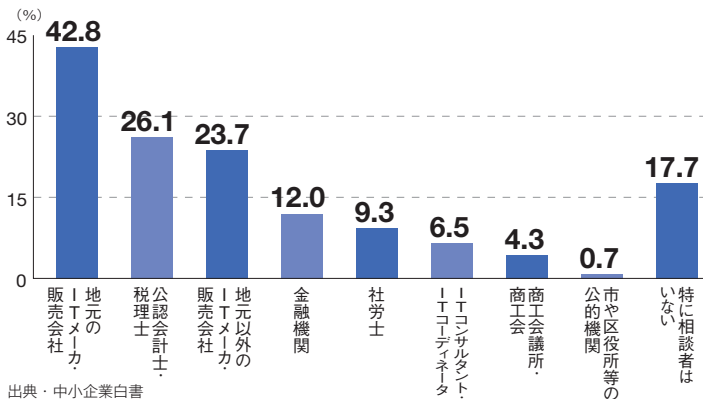
③ 専門家の有効活用

ITに対する理解が浅い場合、専門家に相談するのもひとつの手だ。ITの分野は専門的な面が強いため、知らないままやみくもに手を出してしまうと失敗に繋がる恐れがある。また、ITを導入する前に「導入の効果が分からない」という思いから、戸惑っているケースもあるだろう。そんな時には、ITの専門家に相談してみても、効果をわかるように説明してもらおうのも手だ。「人手不足対応に向けた生産性向上の取組に関する調査」によると、企業の相談相手としては地元のITメーカー・販売会社が1位となっている。地元ITメーカー・販売会社は、自社製品などの限られた分野では非常に心強い。一方、ITコンサルタントはこれまで多種多様な企業のIT導入を担当している経験から、広い範囲における適切なアドバイスが期待できる。少々高額になってしまうかも

れないが、最適なアドバイスを求めるのであればITコンサルタントを利用するのもひとつの手だ。

また、導入前にはセキュリティの部分で慎重かつ入念に対策する必要がある。こちらのミスで攻撃者の侵入を許してしまった場合、自社のみならず顧客や取引先に多大な損害が発生してしまい、結果として自社の存続が危うくなるリスクがある。セキュリティリスクの変化の流れは速い。現在ほどのような攻撃手法が頻繁に行われていて、どのようなリスクがあるのか。そういった点も専門

■ 社外におけるITに関する事柄の日頃の相談相手 (n=3,909)



出典：中小企業白書

家に相談することで、事前に対策を講じることができるようになる。

④ 導入の効果を定期的に測定

ITを導入すれば即座に売上が上がったたり、費用を削減できたりする訳ではない。むしろ、導入当初はこれまでとは異なる業務の手順に混乱し、生産性が下がる場合もある。そのため、ITを導入する際は長期的な視点で観察する必要がある。ITを導入し、定期的に効果を測定し、PDCAサイクル(Plan、Do、Check、Action)を回していくことでIT導入の効果を実感できるだろう。

逆にいえば、導入しっぱなしの状態では効果も実感できず、生産性が上がる可能性も低くなる。

⑤ 社員への事前IT教育

前述した通り、ITを導入したばかりの時期は社員が混乱してしまい、一時的に生産性が下がる可能性がある。そうならないようスムーズに導入するためにも、事前に社員へのIT教育は必須だ。教育の際にはシステムの操作方法のみならず、システム導入の理由や、見込まれる導入効果もあわせて説明するといいたい。これにより、社員にも当事者意識が芽生え、スムーズなIT導入にも繋がる。

⑥ IT化にこだわりすぎない

IT化には多くのメリットがあるが、場合によってはIT化を行わないことも選択肢のひとつだ。前述の通り、IT化にはコストがかかるため、上手く運用できない場合はかけた費用が水の泡になってしまう可能性がある。繰り返すが、ITは「問題解決のためのひとつの手段」であるに過ぎない。そうであれば、より良い問題解決方法があればそちらを優先するのも手だ。「何が何でもIT化」という固定観念があると、逆に視野を狭めてしまう。

デジタルにはデジタルならではのメリットがあるように、アナログにもアナログならではのメリットがある。例えば、アナログな業務のメリットとして「対面でのコミュニケーション」が挙げられる。IT化が一気に進んでいき、対面でなくとも問題のない時代になってきた。だからこそ、対面でのコミュニケーションは相手に安心感を与えることができる。また、対面でのコミュニケーションにより、顧客のニーズを迅速かつ的確にキャッチできることもある。アナログとデジタル、両者の特性をしっかりと見極め、自社にとって適切な方法を選択することが重要だ。

これからIT化する企業へ

業務にITを取り入れることで、生産性や利便性が向上し、業務の属人化を防ぐことが可能となる。導入にあたっては、ITやセキュリティに関する知識の欠如、費用対効果の意識が薄い場合などでは導入が難航してしまうという課題もあるが、「IT化する業務の明確化」や、「専門家の有効活用」によりスムーズなIT化が実現できるだろう。

また、ITを導入する際には、全ての業務を対象にするのではなく、システム化によって効果が出やすい業務を事前に調査し、的確に導入すること。そして導入前の準備として社員へのIT教育を行うことも重要だ。

まだ遅くはない。ITやセキュリティに対する理解を深め、適切なIT化を行い、そのメリットを享受していただきたい。

筆者 藤井翔太 Fujii Shota

1990年生まれ。2013年から日立製作所グループでITを活用した業務改善に従事。2020年アーチアードカンパニー株式会社入社。これまでの経験を活かしてITコンサルティングからシステム開発まで幅広い業務を担当し、企業へのIT導入支援を行っている。

福利厚生制度が50周年

令和3年の今年、法人会の福利厚生制度は創設50周年の節目を迎える。全法連では『会員企業を守る』という原点に回帰し、協力3社（大同生命・AIG損保・アフラック）と共に令和元年度からの2年間をプレ期間として、想いをつないで50年「会員企業を守りたい」キャンペーンを展開し、会員企業さまざまなリスクをサポートして来た。今では118万件の加入者にご利用いただいている。この50周年の節目にあたり、あらためて法人会福利厚生制度の創設背景と果たしてきた役割をご理解いただき、会員企業のみならず事業安定と繁栄につなげたい。

法人会の
福利厚生制度
50th

複数の候補の中から選ばれた50周年記念ロゴマーク



上)がん保険の導入について議論する厚生委員会のメンバー
下)「がん保険」導入時の調印式(昭和58年)



法人会の福利厚生制度の誕生

昭和40年代前半、日本は「いざなぎ景気」で好景気が続くなかGNP世界第2位に躍進し、経済大国としての地位を獲得していたが、その一方で中小企業の倒産が相次いでいた。

法人会でも、会員の大半を占める中小企業の「経営の安定化」を大きな課題と感じており、とりわけ、経営者個人の信用によるところが大きい中小企業において、経営者が倒れた場合に



制度創設当時、マスコミでも大きく報じられた

事業経営に与える深刻な影響を懸念していた。全法連では、このようなりスクから『会員企業を守る』共済制度を導入することが急務と考えた。

当時の保障額は200〜300万円程度が主流であったが、大同生命は全法連の要請に応え、AIU（現AIG損保）と協力し、当時の業界としては破格の「1億円保障制度（大同生命5000万円+AIU5000万円）」を提案。昭和46年6月に日本では前例のない生命保険と損害保険のセット商品「経営者大型総合保障制度」が創設されるに至った。

その後、昭和58年にアフラックの「がん保険」、昭和59年には火災、風水害による財物損害や、企業の事業活動に伴う賠償リスク等をカバーするAIUの「経営保全プラン（現ビジネスガイド）」を福利厚生制度に採用したことから、それまでの人的保障に物的保障と賠償補償が追加され、協力3

社による『会員企業を守る』体制が構築された。

ニーズに応じてきた福利厚生制度

創設以来、福利厚生制度は時代とともに多様化する会員企業のニーズに応えるため、商品改訂やラインアップの充実を図ってきた。経営者大型総合保障制度では、重大疾病等による長期的・一時的な離職リスクに対応する保障や医療保障などを追加。ビジネスガイドでは業務災害に伴う従業員への補償や訴訟リスク、インターネット・SNSの普及に伴う個人情報漏洩や風評拡散リスク、海外進出企業が現地で直面する賠償リスク等に備えた商品を追加。また、がん保険では最新のがん治療法等に対応した保障を追加。時代と共に変化するリスクに対応できるよう、福利厚生制度も進化してきた。

昨年発生した新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは未だ終息せず、事業活動への新たなリスクとなっている。このようなリスクに対しても、創設当時の『会員企業を守る』という理念のもと、会員企業の「事業安定と繁栄」の実現を目指して、法人会の福利厚生制度はさらなる進化に取り組み続ける。

◆令和3年税制セミナー

来年度税制改正に向けた最初の取り組みとなる「令和3年税制セミナー」が、2月16日に開催された。本年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、会場参加を取りやめてライブ配信としたが、全国の法人会税制委員など約400人が視聴した。

セミナーの第1部では、財務省の小野平八郎審議官が、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を図るための税制措置や中小企業を支援する措置、経済社会の構造変化を踏まえた税制の見直しなど、令和3年度の税制改正全般について詳細な解



ライブ配信講演中の財務省・小野平八郎審議官

説を行った。

第2部では、慶応義塾大学の土居丈朗教授が、「今後の税・社会保障のあり方について」と題し、コロナ後の日本経済の行方や財政健全化に向けた財政規律、日本の医療体制における効率化など今後の課題について講演を行った。

セミナー翌日には、全法連税制委員会が開催され、検討テーマやスケジュール等が審議された。また、令和4年度税制改正提言の取りまとめに向けた取り組みとして、3月から5月にかけて、役員、税制委員等を対象にした税制アンケートを今年も実施することが確認された。

今後は、法人会、県連、全法連の各レベルでの議論を積み重ね、最終的には9月の全法連理事会で「令和4年度税制改正に関する提言」を決議する予定である。



お土産、万歳!

コロナワクチンの接種も始まったので、ようやく美味しいお土産が食べられるようになるな。じゃなくて、全国各地に出張に行けるようになるな。

『小倉あんパフェサンド』

株式会社東海寿(名古屋中村法人会)

小倉とコーンフレーク入りのホイップチョコをバタークッキーで挟んだお菓子。サクサクふわふわザクザクと色んな味と食感が楽しめる、まさにパフェ。可愛いパッケージは女性ウケ間違いなし。



『月でひろった卵』

あさひ製菓株式会社(柳井法人会)

琴名水でふんわりと蒸し上げたカステラで、刻み栗入りクリームを包んだ山口銘菓。期間限定やコラボ商品など、これまで作ったのは100種超とか。「コラボの月たま作りたい」って会員さん、いないかなあ?



『丸芳露』

株式会社北島(佐賀法人会)

材料は小麦粉と鶏卵と砂糖なのに、佐賀の老舗が1枚1枚手作りするポルトガル伝来の焼菓子は、ほんのり甘く素朴な味わいで飽きません。どこか懐かしい味に感じるのはなんでだろう。



『チツッキー チーズ&ココア』

有限会社ペシェ・ミニオン(函館法人会)

チーズオムレットが大人気の函館洋菓子スナッフスだが、同じ材料で焼き上げた口当たりの良いソフトクッキー。クリームチーズの味と濃厚なカカオの味を、紅茶と一緒にいかがでしょう。



始まる炭素税の議論

東京財団政策研究所研究主幹

森信 茂樹

世界的に地球温暖化への懸念が高まる中、その原因である温暖化ガスの排出を大きく減らすことが喫緊の課題となっています。先進諸国が2050年に温暖化ガスの排出量を実質ゼロにすることを目標に掲げるなか、わが国でも菅内閣が発足直後、同じ目標をコミットし、脱炭素時代に向けた議論が始まりました。

環境問題で先頭を走る欧州では、グリーンニューディールと銘打って、大量の資金を気候変動対策投資に回し、新たな技術革新を推進しつつコロナ禍で傷んだ経済の回復を目指しています。わが国も新たなルール作りに積極的に参加して、環境後進国という汚名を挽回しつつ、経済活性化の切り札としていきたいものです。

2050年実質ゼロの進め方について、年末に閣議決定されたグリーン成長戦略では、蓄電池、洋上風力、次世代太陽電池、水素、カーボンリサイクルなど重点分野ごとに2030年目標を設定し、民のイノベーションを官が支援す

るとしています。

問題は、技術革新だけで目標が達成できるかということです。そこで、カーボンプライシングという、市場メカニズムを用いる経済的手法についても検討を進めていくこととなりました。小泉進次郎環境相は「最大の目標はカーボンプライシングの導入だ」と昨年暮れに述べています。

カーボンプライシングとは、二酸化炭素に価格をつけ、企業や家庭に排出量に応じてコストを負担してもらおう仕組みで、炭素税と排出量取引制度の2つがあります。炭素税は政府がCO₂トンあたりの税率を決めて価格に影響を及ぼすのに対し、排出量取引制度は各主体に排出枠を分配しそれを市場で売買するアプローチです。いずれも排出主体が、CO₂トン当たりの社会的費用を負担してコストを意識しつつ行動するように誘導する経済的手法です。価格が上がれば需要が低下しCO₂排出削減に結びつくので、効果的な政策

ツールといわれています。

わが国の炭素税の水準は先進諸国中最低水準にありますが、炭素税導入には産業界から国際競争力を弱めるとの強い抵抗があります。そこでこの議論を進めていくには、脱炭素を進めることが、同時にわが国産業の競争力も高めていくという、これまでとは異なる発想の転換をはかる必要があります。

炭素税の導入に必要な検討課題を上げてみましょう。わが国は化石燃料に、石油石炭税、揮発油税、軽油引取税、航空機燃料税、石油ガス税など多種類の税を課しており、12年度からは地球温暖化対策税が導入されていますが、これらの既存の税制を整理しつつCO₂当たりの負担の整合性をとっていくことが必要です。

また、税負担をどの段階で求めるのかという問題もあります。上流、つまり原油等原材料の輸入時にかけるのか、化石燃料の製造所から出荷される段階（中流）でかけるのか、さらには最終財の消費

という下流にかけるのか、経済効果や徴税の利便性などを勘案して議論する必要があります。

次に税収をどう使うのかという点も重要です。欧米のように、グリーンニューディールの財源として使うことになれば、産業界の抵抗も弱まり、目標達成にも効果的でしょう。

最後に、わが国企業の国際競争力を損なわないために、環境調整のできる炭素税という考え方があります。これは、「十分な炭素排出コストを負担せず製造された輸出品に対して国産品相当の炭素税を課し、国産品の輸出時には炭素税を還付する制度」というものです。環境対策の遅れた国からの輸出品には高い税が課せられるので、そのような製品の流入を防ぐことができます。EUではこの税制の導入を目指して検討が行われています。

カーボンプライシングについて国民的合意を形成していくことができれば、新たな時代を切り開くことに繋がるのではないのでしょうか。

コロナで自宅に籠る高齢者 フレイルによる健康被害も

新型コロナウイルスの感染拡大が、介護事業所の倒産など高齢社会に深刻な影響を及ぼし始めている。とりわけ懸念されるのは、長期にわたる外出自粛で高齢者が運動機能や認知機能が低下した状態に陥ることだ。政府などの感染予防策は「人との距離」に重点を置くが、他の病気にならない総合的な取り組みが求められる。

コロナ禍は各所にダメージを与えているが、高齢者施設もその1つだ。東京商工リサーチによれば、昨年の「老人福祉・介護事業」の倒産件数は過去最多の118件に上った。

介護施設の倒産をめぐっては「コロナ前」から人手不足などで増加傾向にあったが、感染懸念による「利用控え」や感染防止対策経費などがかさんだことで、経営的に耐えきれなくなったところが増えた。

「訪問介護事業」が56件と半数近くを占め、デイサービスなど「通所・短期入所介護事業」（38件）が続く。休業、解散についても過去最多のペースで増えており、406件（昨年1〜10月）を記録した。

こうした状況に対し、政府は4月の介護報酬改定ですべてのサービスマテリアルを引き上げる。9月までは感染症対策としてさらに上乘せするが、感染が長期化すれば報酬の引き上げ効果も減殺されるだろう。

厚生労働省によれば、介護保険利用者数は2018年の502万人（居宅利用者353万人、施設利用者149万人）から、2025年には606万人（同427万人、同179万人）へと膨らむ。倒産や休業・解散件数の拡大に歯止めがかからなければ、将来的に「介護難民」が深刻化しかねない。

外出する気力 そのもの失う

施設の減少は直近の問題も招く。通い慣れた場所で通所サービスが受けられなくなると、利用そのものを止めてしまう人も出てくる。そうではなくともコロナ禍で外出を警戒する高齢者は多く、健康状態の悪化につながりやすくなる。

新型コロナウイルスは高齢者や持病のある人が重症化しやすい。最初の緊急事態宣言時には、慎重になり過ぎて1週間に1回程度しか外出しない人も相当数、確認された。

高齢者が閉じ籠るようになると、「フレイル」（身体機能や認知機能の低下が表れ始める状態）が懸念される。結果的に外出する気力そのものを失ってしまいかねないため、医師会などが警鐘を鳴らしている。

東京大学によれば、昨年の緊急事態宣言発出の前後で高齢者の状態を比較すると、筋肉量や歩行速度の低下が3倍から10倍ほど増えた。

社会とのつながりが減ると、認知機能も衰える。日本認知症学会が昨年5〜6月に専門医を対象に実施したアンケート調査では、症状悪化を「多く認める」が8%で、「少数認め」の32%と合わせて4割に何らか

の変化が認められた。

内閣府の高齢社会白書によれば、認知症患者は団塊世代が75歳以上となる2025年には最悪730万人となり、高齢者の5人に1人が該当するようになる。2040年には4人に1人だ。外出自粛が長期化すれば、この推計を上回るペースで患者が増えるだろう。

安心して 交流できる環境を

高齢化で高齢者の人数が増えていくことに伴って医療費や介護費が伸び続けるのに、要介護度が悪化する人まで増えたのでは、働き世代の税金や社会保険料の負担はさらに大きくなる。コロナ禍からの復興を図る日本経済の足を大きく引つ張ることにもなるだろう。

政府や自治体は、感染防止策について人との接触機会を減らすことばかりを強調する。だが、それで新型コロナウイルスへの感染を防げたとしても、元々の持病などが悪化して亡くなったのでは元も子もない。

PCR検査を充実させることで、会話や運動をはじめ「安心して交流できる環境」を提供することが不可欠だ。高齢者には、総合的なコロナ対策が求められる。



命取りになる怖い脳梗塞が 特有の症状を表さない状態

今回の表題は近ごろテレビや雑誌などでぼつぼつ見かけるようになりましたが、正体を見せないの、無症候性脳梗塞とか微小脳梗塞とも呼ばれています。

脳梗塞とは脳の血管が細くなった、脳に血栓ができて詰まったりして、血液が流れにくくなる病気で、血流が止まると酸素や栄養素の補給がストップして、脳の組織が壊死していきます。

脳の血管がトラブルを起こす病気は総括して脳卒中と言いますが、血管が詰まるのが脳梗塞、血管が破れるのは脳出血とクモ膜下出血の二種類があります。脳卒中はかつて、日本人の死因のずっとトップを占めていました。癌が一位になった現在も年間死者数は約十一万二千人で、死因の四位に位置しています。

さて脳梗塞は血管の詰まり方によって三つのタイプに分類されます。

「隠れ脳梗塞」とは

大谷 克弥
医療ジャーナリスト

脳深部にある細い動脈が詰まるラクナ梗塞、頸部や脳表の太い血管に血栓ができるアテローム血栓性脳梗塞、心臓内に形成された血栓が脳の動脈に飛来する心原性脳塞栓症です。

脳梗塞発症の前触れとしては、呂律が回らなくなるほか、急に片方の手足がしびれる、片方の眼が見えなくなる、があります。前兆としてのしびれや麻痺は、どちらか片方の手足や眼に出るのが通常で、両方出れば脳とは違う病気が多いのです。

「まだら認知症」であることも

隠れ脳梗塞は、前触れがほとんどなく、大半は脳ドックなどでのMRI（磁気共鳴画像）検査で見つかっています。そして高血圧の持病のある中高年者に多いこと、三つのタイプではラクナ梗塞に集中していることを覚えておきましょう。

隠れ脳梗塞は高血圧と密接な関係にあるので、日常的にしっかりとした血圧管理が必要です。このほか不

整脈、糖尿病、高脂血症の人に多いというデータもあります。生活習慣では肥満者、アルコール好き、喫煙者は要注意ですからご用心を。

もう一つ、以前では考えられなかった病気との関連も浮上しています。皆さん、まだら認知症という言葉をご存じですか？ 同じ認知症でもアルツハイマー病とは違い、記憶力は低下しても理解力や判断力は衰えていない軽度の症状が特徴です。

ところが近年、この病気は隠れ脳梗塞のラクナ梗塞の患者に多いことが分かってきました。記憶力の低下にお悩みの方は、専門医の診察と検査を受けるよう、お勧めします。

黄信号の「一過性脳虚血発作」

次に脳梗塞と同じ症状が出て、別の病気があることを追記します。それは手足の麻痺など脳梗塞の症状が起きて、二十四時間以内に自然消失する一過性脳虚血発作（TIA）と呼ばれる病気です。麻痺が消えて

治ったように見えても、二日以内に真正正銘の脳梗塞を引き起こす可能性の非常に高い危険な発作ですから、一刻も早く専門医の治療が必要です。前触れを超えて、赤信号の一步手前の黄信号と言えます。

この発作は頸部から脳内につながる中大脳動脈の領域で70%ほど起きています。そこで「顔、腕、言葉に異変を感じたら即刻、専門医の受診を」と勧告されています。

TIAの要因は一に動脈硬化、二に不整脈だそうですから、日常的には血流を良くする食生活が望まれます。肥満にならないよう動物性脂肪を減らして野菜を多くし、運動を欠かさないこと。タバコは厳禁です。

また医療側にとっても、TIAは時間との真剣勝負、とも言われているようです。発作があつてから、早ければ早いほど薬剤も含めて治療効果が高いからなのです。

ところが実際は、この早期治療が非常に難しいのです。なぜかと言うと、症状は30分以内に消えることが多いので、患者は受診を尻込みし、専門医のいない医療機関は病気ではないと判断するようです。高血圧症の方は、緊急時に専門医の連絡先を複数用意しておきたいですね。



介護と育児の制度が 少し便利になりました

働きながら、介護をしたり育児をするというのはとても大変ですが、今年1月1日から「改正育児・介護休業法」がスタートして、介護や育児で会社を休まなくてはならない人には少し便利になっています。介護や育児の制度は、大企業だけでなく中小企業にお勤めの方も誰でも使えるので、知っておいたほうがいいでしょう。

まず介護にどんな制度があるのか見ていきます。介護には、「介護休業」「介護休暇」「短時間勤務等の措置」「所定外労働の制限」「時間外労働の制限」「深夜業の制限」などの制度があります。この中で、要介護状態で介護しなくてはならない家族がいたとき、会社に申し出れば休みがもらえるのは、「介護休業」と「介護休暇」です。

「介護休業」は、対象家族1人につき3回まで、通算で93日の休みを取ることができます。パートやアルバイトでも、入社1年以上であるなどいくつかの条件を満たせば、取得可能です。「介護休業」を取る人には、休業中に「介護休業給付金」が出ます。給付額は、賃金の3分の2ほどです。3回に分けて取れるので、様々な施設を見学するなど、まとまった時間が欲しい時に使うといいでしょう。

「介護休暇」は、対象家族が1人なら年5日、2人以上なら10日まで取得できます。これまで、「介護休暇」は1日単位または半日単位で取ることとされ、例えば1時間の「介護休暇」を取っても、半日とカウントされていました。

この「介護休暇」が、今年1月からは、施行規則等の改正で、1時間単位でカウントされることになりました。ですから、ケアマネージャーさんとの打ち合わせで、出社時間を1時間遅らせるといった場合には、1時間でカウントされます。1日8時間勤務の方が1時間ずつ取るとしたら、8回×5日で、40回取れるということです。

ただし、基本的には仕事の最中に中抜けして取得することはできませんし、「介護休暇」は無給です。会社によっては規定で中抜けオーケー、有給もあるかもしれないの

で詳しくはお勤めの会社に聞いてください。

★「育児休業」は、パパなら少し有利

育児と仕事を両立させるために休みを取る制度には、「育児休業」と「子の看護休暇」があります。また、育児しやすい環境を整えるための制度には、「短時間勤務制度」「所定外労働の制限」「時間外労働の制限」「深夜業の制限」などがあります。

「育児休業」は、1歳未満の子ども1人がいたら、1歳になるまで取れる休みですが、保育所に入所できないなどの事情があったら、最長で子どもが2歳になるまで延長して取ることができます。パートやアルバイトでも、入社1年以上勤務しているなどいくつかの要件を満たせば使うことができます。

男女に関係なく「育児休業」は取れますが、男性が取る場合には、子どもが生まれてから8週間以内に育児休暇を取得し、その後仕事に復帰した場合には、子どもが1歳になるまでの間にもう1回、休暇を取ることができる「パパ休暇」があります。また、「パパ・ママ育児プラス」という制度もあり、両親がともに育児休業を取得するならば、パパは子どもが1歳2ヶ月になるまで、育児休業を取ることができます。育児休業では、休業前の給料の8割以上が支払われることになっています。

「子の看護休暇」は、小学校入学前の子どもがいて、子どもが怪我をしたり発熱したり、予防接種につきそわなくてはいけなかったり、健康診断をするときなどに使える休暇です。子どもが1人なら年5日、2人以上なら10日取れる休みで、これまでは半日単位でしか取れませんでした。今年1月からは、「育児・介護休業法」の制度改正で、1時間単位で取れるようになっています。

前述の「介護休暇」同様で、基本的には仕事を中抜けして1時間取ることはできず、休暇中は無給です。ただし、会社によっては事情を話せば中抜けさせてくれたり、有給になるところもあるかもしれないので、会社に確認してみてください。

老舗の肖像

file:
025

創業 慶長元年 — Since 1596
有限会社 丁子屋

静岡県・静岡法人会

CHOJIYA Ltd.



1 名物のとろろ汁がいただける定食は1,540円から。写真は揚げものや珍味、デザートなどが付いたコース「百福」3,080円(税別) 2 平成30年に修復を終えた茅葺屋根は、東海道の宿場のシンボルであると同時に、丁子屋のシンボルでもある 3 今に伝わる貴重な旅の品々も展示されている 4 昨春秋に江戸時代以来、久し振りに丁子屋平吉を襲名した14代当主 5 歌川広重の東海道五十三次天保4〜5年/1833〜1834年に描かれた丁子屋。中央の看板には「名ぶつとろろ汁」という文字が読み取れる

日本橋を起点に品川から20番目の宿場にあたる丸子。茅葺の屋根が往時を偲ばせる「丁子屋」は、戦国時代の真っ只中の慶長元年(1596)に創業した。当初はお茶屋だったが、いつの頃からか、とろろ汁の評判となり、多くの客人をもてなしてきた。地元提携農家と大切に育てた自然薯は皮ごとすりおろし、すり鉢で丁寧に滑らかにした後、鰹節の出汁と味噌汁を加えて仕上げ、麦飯といたただく。松尾芭蕉は「梅若菜まりこの宿のとろろ汁」という句を詠み、十返舎一九の東海道中膝栗毛や歌川広重の東海道五十三次にも「丸子のとろろ汁」が登場する。

創業から425年という長い歳月を経て今に至る丁子屋だが、ずっと順風満帆だった訳ではない。平成17年にはサルモネラ菌による食中毒を起こし、営業停止にもなっている。メディアでも報じられ、客数を大きく落とし、苦しい時期がその後続いた。

風景と歴史を守り、未来へ繋ぐ

取締役社長 柴山 広行

現在、当主は14代目となる柴山広行氏。平成18年の入社以来、店の存続をかけ、懸命な努力と果敢な挑戦を続けてきた。祖父が50年前に移築した古民家を守り、東海道の風景と先人たちの技術を次代に繋ぐため、平成29年にはクラウドファンディングにもチャレンジ。全国から寄せられた善意の支援で茅葺屋根の修復を行い、平成30年の春、広重が描いた風景が甦った。

その後も、冷凍とろろの商品開発や地元大学との産学連携事業、また地域や他の宿場町を巻き込んだイベントの開催など、次々と新しい企画を展開している。

「みんなが安心できる場所であるために、丁子屋が丁子屋としてあり続ける」——店の存続だけでなく、歴史や先人の想いを大切に、地域と共に、そして大勢の人と一緒に歩み続ける丁子屋。芭蕉や広重を魅了した美しい風景は、確かに今もここに残っている。

Company Profile

有限会社 丁子屋 本社所在地・静岡県静岡市駿河区丸子7-10-10 054-258-1066
業種・自然薯料理の提供、お土産販売 従業員数・40名 <https://chojiya.info/>

立山連峰を臨む水の王国「富山」。清冽な雪解け水に恵まれたこの地に、現存する最古のラムネメーカー、トンボ飲料がある。

創業者の翠田辰次郎は、カイコの卵を紙に植え付けた「種紙」の行商に出向いた東京で、初めてラムネに出会う。そして、その将来性を確信し、明治29年（1896）に富山一の繁華街で「ミスタのラムネ屋」を始めた。真夏の太陽が照りつける下、軽やかに水面を飛び交うトンボの清涼感こそラムネにふさわしいと「トンボラムネ」と命名。太平洋戦争の大空襲で工場もろとも市街全域が焼失した時も、2代目の翠田邦志はすぐに工場を再建してラムネ製造を再開。焼け野原の中でトンボラムネは人々の乾いた喉を潤わせた。

全国のラムネの生産量は昭和28年の82000klをピークにコーラなど外資系飲料の参入で下降の一途をたどっている。現在では当時の2割未満だとされるが、国内

挑戦の歴史が、未来を切り拓く

代表取締役社長 翠田 章男

最古のラムネメーカーとして、会社の原点であり、シンボルでもあるラムネは125年にわたり、今もなお現役だ。人気キャラクターの可愛いボトルも登場している。

そして、ラムネに代わる商品として同社が推し進めてきたのが、質にこだわった高付加価値商品の開発だ。価格競争では大手にかなわないが、開発力なら戦える。今ではシャンメリーやサイダーなどの自社ブランド、全売り上げの8割を担う健康・美容志向の飲料・ゼリーの開発型OEM、そして高齢者向けの口栓付きパウチ飲料を扱う子会社「バランス」、この三本柱が会社を支えている。

「難度の高い仕事に取り組みることにより、人間として成長する」。その経営理念が現すように、厳しい時も怯まず真っ向から立ち向かってきた。長年のラムネ製造で培った技術と信頼、そして矜持を武器に、新たなチャレンジは今日も続いている。

Portrait of the
LONG ESTABLISHED
COMPANY

file:
026

1 配達にオート三輪を使用していた昭和30年頃。運転しているのは3代目の翠田康志氏 2 昭和10年頃、翠田炭酸飲料株式会社だった頃の社屋 3 平成30年に完成した口栓付きパウチ飲料の新工場 4 平成10年より代表取締役社長の翠田章男氏 5 夏の風物詩として今も人気のラムネ。この地サイダーや人気アメのシャンメリーも話題だ



株式会社 トンボ飲料
創業 明治二十九年 — Since 1896

富山県・富山法人会

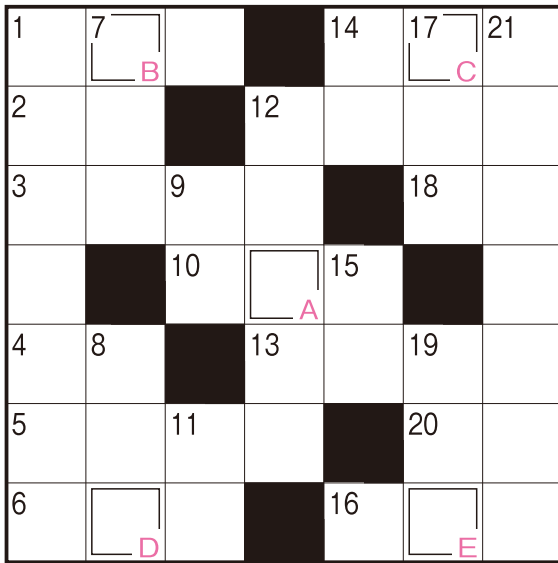
Company Profile

株式会社 トンボ飲料 本社所在地 ■ 富山県富山市下赤江町1-6-34 076-441-4456
業種 ■ 清涼飲料製造販売 従業員数 ■ 195名 <https://www.tombow-b.jp/>

クロスワードパズル

crossword puzzle

ヒントを元に言葉をマス目に記入したあと、Aから順に繋げて読むと、答えがでできます。答えはこのページの下にあります。マス目に入るヒントの言葉は、右のQRコードでご覧になれます。



ヨコのカギ

- 1 ウエディング__を着た新婦
- 2 __の残らないように全力を尽くしました
- 3 相手を納得させようと、熱心に語ること
- 4 河原の__に菜の花が咲いている
- 5 エイプリルフールは4月__の午前中に行われる風習です
- 6 細長い棒。センター__
- 10 機関車が「ポーッ」と鳴らす
- 12 所得税や法人税は直接税、消費税や酒税は__税
- 13 お寿司屋さんで、いくらの__巻きを食べた
- 14 オアフ島やマウイ島はアメリカのこの州の島
- 16 その家の戒め。北条重時__、顔氏__
- 18 墨をはく10本足
- 20 おしゃれな花__のワンピース

タテのカギ

- 1 他の人に頼らずに我が道を行くことを表す四字熟語
- 7 フリーザーを開けると出てくる
- 8 ジャスミン__ ローズヒップ__ __タイム
- 9 ソーシャルディスタンスを意識して、離れた__に座った
- 11 醤油やワインをこの中で熟成させたりする
- 12 台所と外をつなぐ
- 14 1時30分を1時__ともいう
- 15 乳酸__を摂取したくて、ヨーグルトをよく食べている
- 17 「スプリングコート」という言葉は、日本でつくられた__英語
- 19 サイエンス。税金は教育や__技術の振興のためにも使われます
- 21 家族とともになごやかに楽しむことを表す四字熟語

ほうじん 春号 2021 No.712

- 1 エール
- 2 私の経営哲学
株式会社 千疋屋総本店
代表取締役社長 大島 博
暖簾は磨き、輝かせて次へつなぐ
- 5 リレーニュース
- 8 特集
中小企業のIT化、そのメリットと課題
- 12 全法連ひろば
- 14 税論
- 15 情報分析の目
- 16 健康バンザイ
- 17 暮らし塾
- 18 老舗の肖像
有限会社 丁子屋
株式会社 トンボ飲料
- 20 ▶クロスワードパズル
▶間違いさがし

▶ご意見・ご要望・ご感想は
〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5-6
公益財団法人 全国法人会総連合「ほうじん」係へ



間違いさがし

2枚の絵には、間違いが7か所あります。頭のコリがとれるかな？ 答えはこのページの下にあります。

【編集後記】

ふと気付いたが現金に触れない日が最近増えた。QRコード決済、つまり「〇〇Pay」がその理由。簡単な利用者登録と資金チャージだけで、コンビニや飲食店、自販機までスマホで決済できるから、財布すら出す必要がない。ポイント還元やキャッシュバックもあり、加盟店を利用することが多くなった。

「ポイント還元」のほか、「使える場所が多い」や「現金払いが面倒」に加えて「非接触」決済であることで、利用者は急増中。シニア層の利用も多らしい。

手軽で便利な決済の利用者は、今後が増えるだろう。その利用者獲得のため、加盟店もまた然り。将来的にはキャッシュレス決済の中心になりそうな勢いだ。

ただ、500円玉貯金は、サブパリ貯まらないんだよね。(澤田彰)

■この季節、この食べ物(食の歳時記)

新じゃが

【新馬鈴薯】



薄い皮の中に
栄養を詰めて
春がほかほかと訪れます。

掘りたての新じゃが茹でてほつりと

(景悦)

春の声を聞くと、かわいい小粒のじゃがいが店先に登場します。さっと水洗いして皮のまま茹で、冷めないうちに皮をむき、バターか塩をつけてかぶりつく、そのホクホクとした瑞々しい味わいが口の中に広がります。

新じゃがに豊富に含まれるカリウムには血圧を正常に保ち、ビタミンCにはコラーゲン生成を促進し、皮膚や血管骨を強くしてくれる働きがあります。特に皮のあたりにビタミンCがたっぷり含まれ、通常のじゃがいものおよそ四倍、レモンの約一個分といわれ、さらにはリンゴの九倍もあるとされ、フランスでは「畑のリンゴ」とも呼ばれます。その上、食物繊維も多いので、整腸作用、美肌効果、ダイエット効果が期待されています。

新じゃがを味わえるのは、旬を迎える春の時期だけ。サラダやコロツケ、肉じゃがなど定番の料理のほか、さまざまな料理法に向く食材の優等生といえます。ビジネスの旬を見誤らず、適切なタイミングで事業を展開する経営者には、〈法人会の経営者大型総合保障制度〉が力強い味方になります。

おかげさまで50年



昭和46年6月、法人会の「経営者大型総合保障制度」は、全法連の要請を受けて、当時としては破格の「1億円保障制度」として誕生しました。

その内容は、大同生命の生命保険とAIU(現AIG損保)の損害保険をセットした、わが国では前例のない高額かつ広範囲の保障を提供するものでした。

発売以来、常に会員の皆様にとって最善の制度となるよう社会情勢の変化に対応して、制度内容の改定を行い、会員専用の福利厚生制度として、多くの会員の皆様から支持されています。



法人会
経営者大型総合保障制度
創設時パンフレット

50周年を迎える今年、これからのリスクに対応した新たなプランが誕生します。

●法人会の経営者大型総合保障制度総合型V **Premium** は、大同生命の定期保険とAIG損保のベーシック傷害保険をセットした会員専用の福利厚生制度です。この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレット等をご覧いただくか、取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。

引受保険会社



大同生命保険株式会社

本社(大阪) 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
(東京) 〒103-6031 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
0120-789-501(通話料無料)
大同生命ホームページ <https://www.daido-life.co.jp/>



AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20
TEL 03-6848-8500
AIG損保ホームページ
<https://www.aig.co.jp/sonpo>



発行所
公益財団法人 全国法人会総連合

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町 5-6
電話 03-3357-6681(代)
<http://www.zenkokuhojinkai.or.jp>

編集
株式会社 VisionDesign